

申立書

年 月 日

矢板市長 あて

所有者 住所

氏名

このたび私が取得しました下記家屋は、現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1 家屋の表示

所在地

家屋番号

2 家屋の住居表示

3 入居予定年月日 年 月 日

4 現在の家屋の処分方法 (該当する番号を○で囲んでください)

(1) 現住家屋を売却する

(2) 現住家屋を賃貸する

(3) 現住家屋は借家、借間、社宅、寄宿舍、寮等である

(4) その他 ()

5 入居が登記の後になる理由

なお、証明書交付後、この申立書に虚偽があることが判明した場合には、証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。